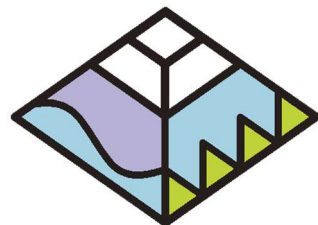


令和 8 年度

医療機器産業技術人材養成講座
事業化コース

(やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト)

募集要項



YAMANASHI



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

目 次

医療機器産業技術人材養成講座事業化コース

1 出 願 資 格	1
2 募 集 人 員	1
3 講 義 内 容	1
4 講 義 期 間	1
5 講 義 場 所	1
6 受 講 料	1
7 学 内 施 設 の 利 用	2
8 出 願 手 続	2
9 出 願 書 類	2
10 受 講 者 の 決 定	2
11 受 講 可 否 の 通 知	2
12 修 了 証	2
13 問 い 合 わ せ 先	2
14 そ の 他	2

(添付書類)

別紙1	「講義内容」
別紙2	「志願書」
別紙3	「志望理由書」
別紙4	「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト」参加申込書

令和8年度 医療機器産業技術人材養成講座 事業化コース

本学では、山梨県からの委託を受け、県内を中心とした産業界の社会人技術者等を対象に、医療機器に必要な技術・知識等を習得する機会を提供し、県内企業等が医療機器技術者の育成や新規雇用に取り組むやすい環境を整備するため、平成27年度より「医療機器産業技術人材養成講座」を開設しております。

更に、令和6年度より医療機器関連産業分野での市場獲得を目指す県内中小企業等の方々を対象に、事業化向上等に必要な知識を深める機会を提供し、自社事業戦略立案の中心になれる人材の育成を図るため「医療機器産業技術人材養成講座 事業化コース」を新設いたしました。

本講座は、本講座を受講した人材が企業の医療機器関連分野における事業化に貢献することで、県内中小企業等の医療機器関連産業での市場獲得を後押しすることを目的としています。

なお、本講座は、やまなし地域活性化雇用創造プロジェクトの一環として、山梨大学が山梨県から受託して実施するものです。

※「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト」とは

良質で安定的な正社員雇用の確保及び職場への定着を図るため、県内企業の働き方改革や生産性向上の取り組みを支援するとともに、求職者に対する就業支援等を行うプロジェクトです。

1 出願資格

医療機器分野に参入済みの企業（製造業者）

または医療機器産業技術人材養成講座を受講したことがある企業の経営者および事業責任者

2 募集人員

6名（2名×3社）程度

3 講義内容

別紙1のとおり

4 講義期間

令和8年5月～令和8年12月（全28コマ 42時間）

原則、木曜日・金曜日の午後開講予定（※展示会見学は終日の予定）

詳しくは、別紙1をご確認ください。

5 講義場所

山梨大学 医学部キャンパス 融合研究臨床応用推進センター

山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター敷地内 研究棟A会議室 他

※原則、大学での対面講義ですが、状況に応じて、リモート講義や、対面・リモート併用で講義を実施する場合があります。

6 受講料

無料

ただし、講義等に係る費用として実費(事業主負担)を申し受ける場合があります。

7 学内施設の利用

図書館及び売店、食堂等の福利厚生施設を利用することができます。

ただし、山梨大学生生活協同組合員にのみ適用する事項については、利用することはできません。

8 出願手続

(1) 出願方法：郵送または電子メールにて提出

(2) 出願締切：令和8年5月7日(木) 必着

(3) 提出先：〒409-3898 中央市下河東 1110 番地

山梨大学 融合研究臨床応用推進センター

医療機器産業技術人材養成講座事業化コース担当 宛

E-mail : cacr-tr@yamanashi.ac.jp

※ 誤送信による個人情報の漏洩については責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

9 出願書類

(1) 別紙2「志願書」

(2) 別紙3「志望理由書」

(3) 別紙4「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト」参加申込書

10 受講者の決定

山梨県と山梨大学との協議において決定します。

11 受講可否の通知

令和8年5月上旬を予定しています。

12 修了証

受講終了時に、受講修了を証明する修了証書を授与します。

13 問い合わせ先

山梨大学 融合研究臨床応用推進センター

医療機器産業技術人材養成講座事業化コース担当

電話：055-273-1266 / FAX：055-273-1262

E-mail : cacr-tr@yamanashi.ac.jp

受付時間：平日 8時30分～17時15分

14 その他

諸事情により Web 講義に変更する場合や、病院への立ち入り等を制限する場合があります。

別紙1 「講義内容」

本講座では、事業化というテーマを絞った視点で現場を見る・話を聞く機会を提供し、受講生が得た知識をアウトプットできる時間を設ける予定です。

これにより、事業化人材を養成し、自律的に事業を展開できる企業の育成を目指します。

また、講座後半からは水素・燃料電池産業技術人材養成講座事業化コースと共催で事業提案に向けた提案書の作成演習を行います。演習は、対面だけではなく、宿題の実施・リモート会議やメールでのフォローアップを行います。

医療機器産業技術人材養成 単独講義		
講義名	講義内容	開講日
開講式・オリエンテーション	開講式、オリエンテーション	5月14日(木) 15:00-18:00
医療機器産業論 1-2	医療機器、ヘルスケア市場の動向 市場調査、事業企画立案の基礎	5月28日(木) 15:00-18:00
医療機器事業参入の基礎 1-2	国内外の医療機器許認可規制の基礎 保険償還、市販後対応の基礎	6月11日(木) 15:00-18:00
事業戦略策定の基礎 1-2	医療機器産業の構造 医療機器産業への参入形態と参入機会	6月25日(木) 15:00-18:00
事業戦略策定の基礎 3	ヘルスケア医療機器開発見学	7月3日(金) 終日
事業戦略策定の基礎 4	国内医療機器企業との連携について	7月16日(木) 15:00-18:00
事業戦略策定の基礎 5	海外医療機器企業との連携について	7月30日(木) 15:00-18:00
事業戦略策定の基礎 6	医療機器産業参入の事例について	8月6日(木) 15:00-18:00

水素・燃料電池産業技術人材養成講座と合同講義		
講義名	講義内容	開講日
事業提案の準備 1	事業化テーマ設定、市場調査の進め方 グループ演習・発表	8月28日(金) 15:00-18:00
事業提案の準備 2	市場調査結果の発表 ターゲティング戦略① グループ演習・発表	9月11日(金) 15:00-18:00
事業提案の準備 3	ターゲティング戦略② グループ演習	10月2日(金) 15:00-18:00
事業提案書の作成 1	市場調査、環境分析を踏まえて事業戦略方針の発表 事業提案書作成のポイント解説 グループ演習・発表	10月23日(金) 15:00-18:00
事業提案書の作成 2	事業提案書のブラッシュアップ プロモーションに向けたアクションプラン作成 グループ演習、発表	11月13日(金) 15:00-18:00
事業提案書の作成 3	事業提案書のブラッシュアップ プロモーションに向けたアクションプラン発表 グループ演習	12月4日(金) 15:00-18:00
成果報告会・閉講式	報告会	12月18日(金) 16:30-18:00

※諸事情により、講義の日時・開催内容が変更となる場合があります。

令和8年度医療機器産業技術人材養成講座 事業化コース

(やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト)

志 願 書

整理番号 (大学記入欄)

No.

令和8年 月 日

会 社 名		
勤 務 先 住 所	〒	
勤 務 先 電 話		
志願者1	(ふりがな) 氏名	生年月日
	携帯番号	役職
	E-mail	人材養成講座受講履歴 <input type="checkbox"/> 有 (年度受講) <input type="checkbox"/> 無
志願者2	(ふりがな) 氏名	生年月日
	携帯番号	役職
	E-mail	人材養成講座受講履歴 <input type="checkbox"/> 有 (年度受講) <input type="checkbox"/> 無

※志願者携帯番号は、講座開講後に必要となりますので、ご記載ください。

別紙3「志望理由書」

志望理由書	企業名	
志望理由について、代表者が300字程度で記載してください。		

プロジェクト参加企業人事・総務ご担当者 → 山梨県成長産業推進課 担当 あて

やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト 参加申込書

(医療機器産業技術人材養成講座 事業化コース出願用)

申込日 令和8年 月 日

事業所名 _____ 【部署名: _____】

担当者名 _____ 電話番号 _____

メールアドレス _____

※参考の【事業の趣旨など】を理解のうえ、以下の点線の枠内についてご回答下さい。

1. 御社の医療機器分野での活動状況は次のいずれに該当しますか。

現在該当分野で活動している。 今後参入を目指す。

2. 医療機器分野において、御社の主要製品（検討中を含む）が含まれる業種は次の業種のうちいずれに該当しますか。（略称の内容は参考【2の凡例】参照）

化学 プラ 金属 はん用 生産用 業務用 電子 電気 情報
 輸送用 情報サービス その他

主な製品名 _____ (←記入しなくてもかまいません)

<参考>

【①「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト」の趣旨など】

良質で安定的な正社員雇用の確保及び職場への定着を図るため、県内企業の働き方改革や生産性向上の取り組みを支援するとともに、求職者に対する就業支援等を行うプロジェクトです。

そのため、事業に参加をされる事業者においては、正社員雇用の確保や生産性向上に努めていただくとともに、山梨県から上記担当者様あてに雇用の状況等に関するアンケート依頼がございますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

【②2の凡例】 ()内は、日本標準産業分類(総務省)の中分類番号

化学：化学工業(16)、プラ：プラスチック製品製造業(18)、金属：金属製品製造業(24)、はん用：はん用機械器具製造業(25)、生産用：生産用機械器具製造業(26)、業務用：業務用機械器具製造業(27)、電子：電子部品・デバイス・電子回路製造業(28)、電気：電気機械器具製造業(29)、情報：情報通信機械器具製造業(30)、輸送用：輸送用機械器具製造業(31)、情報サービス：情報サービス業(39)

【別紙4 参加申込書の内容に関する問合せ先】

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

山梨県産業政策部 成長産業推進課 新分野進出担当

TEL：055-223-1565 FAX：055-223-1569